

自己資本の構成に関する開示事項（2020年12月末）

【めぶきフィナンシャルグループ連結】

（単位：百万円、％）

項目	2020年 12月末	2020年 9月末
コア資本に係る基礎項目 (1)		
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株主資本の額	824,224	816,337
うち、資本金及び資本剰余金の額	266,026	266,026
うち、利益剰余金の額	563,983	562,476
うち、自己株式の額（△）	5,785	5,785
うち、社外流出予定額（△）	—	6,379
うち、上記以外に該当するものの額	—	—
コア資本に算入されるその他の包括利益累計額	△6,756	△7,036
うち、為替換算調整勘定	—	—
うち、退職給付に係るものの額	△6,756	△7,036
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る新株予約権の額	161	161
コア資本に係る調整後非支配株主持分の額	—	—
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	594	567
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	594	567
うち、適格引当金コア資本算入額	—	—
適格旧非累積的永久優先株の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
適格旧資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	30,000	30,000
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の四十五パーセントに相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	3,988	3,990
非支配株主持分のうち、経過措置によりコア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
コア資本に係る基礎項目の額 (イ)	852,212	844,021
コア資本に係る調整項目 (2)		
無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。）の額の合計額	12,361	12,702
うち、のれんに係るもの（のれん相当差額を含む。）の額	—	—
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外の額	12,361	12,702
繰延税金資産（一時差異に係るものを除く。）の額	794	755
適格引当金不足額	20,475	21,517
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	—	—
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	—	—
退職給付に係る資産の額	13,639	13,276
自己保有普通株式等（純資産の部に計上されるものを除く。）の額	13	22
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額	—	—
少数出資金融機関等の対象普通株式等の額	—	—
特定項目に係る十パーセント基準超過額	—	—
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	—	—
うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額	—	—
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—	—
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	—	—
うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額	—	—
コア資本に係る調整項目の額 (ロ)	47,284	48,274
自己資本		
自己資本の額（(イ) - (ロ)） (ハ)	804,928	795,746
リスク・アセット等 (3)		
信用リスク・アセットの額の合計額	6,773,473	6,812,756
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額	△7,594	△7,688
うち、他の金融機関等向けエクスポージャー	△6,848	△6,944
うち、上記以外に該当するものの額	△745	△743
マーケット・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	—	—
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	355,846	355,846
信用リスク・アセット調整額	—	—
オペレーショナル・リスク相当額調整額	—	—
リスク・アセット等の額の合計額 (ニ)	7,129,319	7,168,602
連結自己資本比率		
連結自己資本比率（(ハ) / (ニ)）	11.29	11.10

【常陽銀行連結】

(単位：百万円、%)

項目	2020年 12月末	2020年 9月末
コア資本に係る基礎項目 (1)		
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株主資本の額	524,734	520,834
うち、資本金及び資本剰余金の額	144,818	144,818
うち、利益剰余金の額	380,184	380,884
うち、自己株式の額(△)	—	—
うち、社外流出予定額(△)	268	4,868
うち、上記以外に該当するものの額	—	—
コア資本に算入されるその他の包括利益累計額	△4,581	△4,813
うち、為替換算調整勘定	—	—
うち、退職給付に係るものの額	△4,581	△4,813
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る新株予約権の額	—	—
コア資本に係る調整後非支配株主持分の額	—	—
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	0	0
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	0	0
うち、適格引当金コア資本算入額	—	—
適格旧非累積的永久優先株の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
適格旧資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の四十五パーセントに相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	3,988	3,990
非支配株主持分のうち、経過措置によりコア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
コア資本に係る基礎項目の額 (イ)	524,142	520,012
コア資本に係る調整項目 (2)		
無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライセンスに係るものを除く。）の額の合計額	5,265	5,358
うち、のれんに係るもの（のれん相当差額を含む。）の額	—	—
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライセンスに係るもの以外の額	5,265	5,358
繰延税金資産（一時差異に係るものを除く。）の額	0	—
適格引当金不足額	11,433	12,519
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	—	—
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	—	—
退職給付に係る資産の額	—	—
自己保有普通株式等（純資産の部に計上されるものを除く。）の額	13	22
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額	—	—
少数出資金融機関等の対象普通株式等の額	—	—
特定項目に係る十パーセント基準超過額	—	—
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライセンスに係る無形固定資産に関連するものの額	—	—
うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額	—	—
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—	—
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライセンスに係る無形固定資産に関連するものの額	—	—
うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額	—	—
コア資本に係る調整項目の額 (ロ)	16,712	17,900
自己資本		
自己資本の額 (イ) - (ロ) (ハ)	507,430	502,112
リスク・アセット等 (3)		
信用リスク・アセットの額の合計額	3,824,367	3,866,316
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額	△7,594	△7,688
うち、他の金融機関等向けエクスポージャー	△6,848	△6,944
うち、上記以外に該当するものの額	△745	△743
マーケット・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	—	—
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	203,951	203,951
信用リスク・アセット調整額	—	—
オペレーショナル・リスク相当額調整額	—	—
リスク・アセット等の額の合計額 (ニ)	4,028,319	4,070,268
連結自己資本比率		
連結自己資本比率 (ハ) / (ニ)	12.59	12.33

【常陽銀行単体】

(単位：百万円、%)

項目	2020年 12月末	2020年 9月末
コア資本に係る基礎項目 (1)		
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株主資本の額	504,396	501,086
うち、資本金及び資本剰余金の額	143,687	143,687
うち、利益剰余金の額	360,977	362,267
うち、自己株式の額 (△)	—	—
うち、社外流出予定額 (△)	268	4,868
うち、上記以外に該当するものの額	—	—
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る新株予約権の額	—	—
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	—	—
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	—	—
うち、適格引当金コア資本算入額	—	—
適格旧非累積的永久優先株の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
適格旧資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の四十五パーセントに相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	3,586	3,587
コア資本に係る基礎項目の額 (イ)	507,982	504,674
コア資本に係る調整項目 (2)		
無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。）の額の合計額	5,221	5,316
うち、のれんに係るものの額	—	—
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外の額	5,221	5,316
繰延税金資産（一時差異に係るものを除く。）の額	—	—
適格引当金不足額	15,595	16,666
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	—	—
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	—	—
前払年金費用の額	4,868	4,889
自己保有普通株式等（純資産の部に計上されるものを除く。）の額	13	22
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額	—	—
少数出資金融機関等の対象普通株式等の額	—	—
特定項目に係る十パーセント基準超過額	—	—
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	—	—
うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額	—	—
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—	—
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	—	—
うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額	—	—
コア資本に係る調整項目の額 (ロ)	25,698	26,894
自己資本		
自己資本の額（(イ) - (ロ)） (ハ)	482,283	477,779
リスク・アセット等 (3)		
信用リスク・アセットの額の合計額	3,805,175	3,849,337
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額	△8,029	△8,123
うち、他の金融機関等向けエクスポージャー	△6,848	△6,944
うち、上記以外に該当するものの額	△1,181	△1,179
マーケット・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	—	—
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	198,881	198,881
信用リスク・アセット調整額	—	—
オペレーショナル・リスク相当額調整額	—	—
リスク・アセット等の額の合計額 (ニ)	4,004,056	4,048,218
自己資本比率		
自己資本比率（(ハ) / (ニ)）	12.04	11.80

【足利銀行連結】

(単位：百万円、%)

項目	2020年 12月末	2020年 9月末
コア資本に係る基礎項目 (1)		
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株主資本の額	324,730	318,432
うち、資本金及び資本剰余金の額	135,000	135,000
うち、利益剰余金の額	189,730	197,486
うち、自己株式の額 (△)	—	—
うち、社外流出予定額 (△)	0	14,053
うち、上記以外に該当するものの額	—	—
コア資本に算入されるその他の包括利益累計額	△3,539	△3,640
うち、為替換算調整勘定	—	—
うち、退職給付に係るものの額	△3,539	△3,640
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る新株予約権の額	—	—
コア資本に係る調整後非支配株主持分の額	—	—
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	79	90
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	79	90
うち、適格引当金コア資本算入額	—	—
適格旧非累積的永久優先株の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
適格旧資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の四十五パーセントに相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
非支配株主持分のうち、経過措置によりコア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
コア資本に係る基礎項目の額 (イ)	321,270	314,883
コア資本に係る調整項目 (2)		
無形固定資産 (モーゲージ・サービシング・ライセンスに係るものを除く。)の額の合計額	6,910	7,190
うち、のれんに係るもの (のれん相当差額を含む。)の額	—	—
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライセンスに係るもの以外の額	6,910	7,190
繰延税金資産 (一時差異に係るものを除く。)の額	135	109
適格引当金不足額	13,566	9,112
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	—	—
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	—	—
退職給付に係る資産の額	13,672	13,308
自己保有普通株式等 (純資産の部に計上されるものを除く。)の額	—	—
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額	—	—
少数出資金融機関等の対象普通株式等の額	—	—
特定項目に係る十パーセント基準超過額	—	—
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライセンスに係る無形固定資産に関連するものの額	—	—
うち、繰延税金資産 (一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	—	—
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—	—
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライセンスに係る無形固定資産に関連するものの額	—	—
うち、繰延税金資産 (一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	—	—
コア資本に係る調整項目の額 (ロ)	34,285	29,721
自己資本		
自己資本の額 (イ) - (ロ)	(ハ)	286,984
286,984	285,162	
リスク・アセット等 (3)		
信用リスク・アセットの額の合計額	2,892,839	2,900,919
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額	—	—
うち、他の金融機関等向けエクスポージャー	—	—
うち、上記以外に該当するものの額	—	—
マーケット・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	—	—
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	149,342	149,342
信用リスク・アセット調整額	—	—
オペレーショナル・リスク相当額調整額	—	—
リスク・アセット等の額の合計額 (ニ)	3,042,181	3,050,261
連結自己資本比率		
連結自己資本比率 (ハ) / (ニ)	9.43	9.34

【足利銀行単体】

(単位：百万円、%)

項目	2020年 12月末	2020年 9月末
コア資本に係る基礎項目 (1)		
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株主資本の額	321,932	317,665
うち、資本金及び資本剰余金の額	135,000	135,000
うち、利益剰余金の額	186,932	196,718
うち、自己株式の額 (△)	—	—
うち、社外流出予定額 (△)	0	14,053
うち、上記以外に該当するものの額	—	—
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る新株予約権の額	—	—
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	—	—
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	—	—
うち、適格引当金コア資本算入額	—	—
適格旧非累積的永久優先株の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
適格旧資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の四十五パーセントに相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
コア資本に係る基礎項目の額 (イ)	321,932	317,665
コア資本に係る調整項目 (2)		
無形固定資産 (モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)の額の合計額	6,906	7,169
うち、のれんに係るものの額	—	—
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外の額	6,906	7,169
繰延税金資産 (一時差異に係るものを除く。)の額	—	—
適格引当金不足額	13,637	13,491
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	—	—
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	—	—
前払年金費用の額	17,216	16,957
自己保有普通株式等 (純資産の部に計上されるものを除く。)の額	—	—
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額	—	—
少数出資金融機関等の対象普通株式等の額	—	—
特定項目に係る十パーセント基準超過額	—	—
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	—	—
うち、繰延税金資産 (一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	—	—
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—	—
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	—	—
うち、繰延税金資産 (一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	—	—
コア資本に係る調整項目の額 (ロ)	37,759	37,618
自己資本		
自己資本の額 ((イ) - (ロ)) (ハ)	284,173	280,046
リスク・アセット等 (3)		
信用リスク・アセットの額の合計額	2,890,901	2,909,122
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額	—	—
うち、他の金融機関等向けエクスポージャー	—	—
うち、上記以外に該当するものの額	—	—
マーケット・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	—	—
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	142,282	142,282
信用リスク・アセット調整額	—	—
オペレーショナル・リスク相当額調整額	—	—
リスク・アセット等の額の合計額 (ニ)	3,033,184	3,051,405
自己資本比率		
自己資本比率 ((ハ) / (ニ))	9.36	9.17